

新型コロナウイルス関係 4.3②

令和2年4月3日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
公衆衛生担当理事 今井 一登

新型コロナウイルス感染症における禁煙の役割について

新型コロナウイルス関係の情報をお知らせいたします。
こちらは鎌倉市医師会HPにもアップロードしてありますので、ご確認ください。

日本医師会常任理事
羽 鳥



新型コロナウイルス感染症における禁煙の役割について

貴職におかれましては、各地域における新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されるなかで、さまざまな対策にご尽力を賜り厚く御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、高齢者やCOPDなどの基礎疾患を持っている方は重症化しやすい傾向にあるとされており、さらに、喫煙は肺や呼吸器などに悪影響を与えることから重症化する大きな要因であることが日本禁煙学会やWHOから報告されております。

また、新型コロナウイルスの拡散や感染防止には、マスクの着用や咳エチケットの実行、丁寧な手洗い、人混みを避けるなどとされていますが、喫煙及び喫煙環境の影響による注意は払われていません。

つきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた施策の一環として、喫煙者の禁煙支援を行うとともに、併せて、本年4月1日の改正健康増進法の全面施行に向けた普及啓発に向けた体制整備や普及啓発を実施していただきますようお願い申し上げます。

日本禁煙学会ホームページ

http://www.jstc.or.jp/modules/information/index.php?content_id=246

WHOホームページ

<https://www.japan-who.or.jp/event/index.html>

袖添後